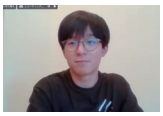
TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB
東京中央新ロータリークラブ週報
例会日　毎週月曜日(12：30～13：30)　　会　場　帝国ホテル及びオンライン
会　長　清宮　普美代　　幹　事　高橋　肇
事務局　〒104-0061　中央区銀座8-11-12　正金ビル2F
TEL 03-5537-0270　FAX　03-5537-0271　http://blog.livedoor.jp/chuoshin/
2020-2021年度　国際ロータリーテーマ　「ロータリーは機会の扉を開く」

例会報告　第781回　2020年8月3日(月)
オンライン例会

出席率 51.85%　接続会員数28名+メーキャップ0名
(正会員59名-休会5名)

会長点鐘(清宮普美代会長)
本日はコロナの影響でオンライン実施となってしまった。今後、新しい例会のあり方を探っていきたい。

卓話者・ゲスト発表(安原良昭SAA委員長)
卓話者　株式会社LORANS.
代表取締役　福寿満希 様
ゲスト　株式会社トウノテ
代表取締役　上野聡太 様
ゲスト2名を含め参加者25名



8月のお誕生日
- 4日　並木 咲樹(なみき・さき)会員
- 5日　井出 和世(いで・かずよ)会員
- 26日　落合 守征(おちあい・もりゆき)会員

お誕生日おめでとうございます。

幹事報告(高橋肇幹事)
- 本日10時半から第二回定例理事会を開催。議事録は追ってメールで配布。
- 新入会員の承認
  かづき会員推薦:水野　珠貴様
  小林会員推薦:　多田　多延子様
- 事務局吉国さん令和3年春ころまでに退職予定に伴い、事務局業務を株式会社アール・ハープに業務委託していく流れの承認
- 11月27日開催のRYLA2020について受講生候補として野呂会員推薦の丹羽七海氏を当クラブより推薦することの承認
- 来年3月銀座日本橋グループのゴルフ予選会を予定。当クラブがホスト幹事になる為、お手伝い等を含め当クラブ会員10名ほど協力が必要。宮下会員がリーダーである為、後日お願いの連絡があった場合はご協力お願いします。
- 山下ハルさんの奉仕プロジェクトを実施することを承認。

連絡事項(清宮普美代会長)
- (井関さん欠席のため)奉仕について。
  -地区の補助金で、山下春幸さんの一人親の困窮家庭に食材を渡すプロジェクトを実施。夏につき野菜とお米を贈る。4,400円の食材パッケージを会員がお試しできるよう追って募る予定。また、8月下旬～9月4日に港区を含めプロジェクトが動く予定であり、その時に当クラブより一人ずつにカードを入れるためカードを書くボランティアを募ります。詳細は追ってご連絡。井関奉仕プロジェクト副委員長が主幹。伊藤委員長実施、山下財団委員長がサポートという体制。
  -夏に向け育成園にアプローチ中。育成園の了承が得られれば、育成園が実施しているバーベキュー大会に伺いお食事をサーブするなど支援できないか検討中。
- 会長方針について
  -所信表明でも説明したが、新しい活動モデルを模索することが必要であり、魅力的なオンラインの設定をしたい。卓話が30分で終わらせるのがもったいない時、卓話関連で深く学びたいことを例会日以外の夜の時間などにエクスパンド企画を考える、など。
  -対面で大人数が集まる事は実質できないため、4人の少人数で集まる事を奨励したい。例えば、新人

関係チームは推薦者と追加2名をアサインし、新人歓迎会を実施する。委員会、同好会なども含め4人で会うことを実施してほしい。夜間例会も少人数でいろいろトライしたい。参加型プロジェクトの推進をしてもらい、同好会活動も4人で実施してほしい。

–米山奨学生ナタリーさんのお世話クラブとして今のところ何もできていないが、例えば毎回違うメンバーで4人ずつ日本文化を楽しむ会、着物を着る会など実施して欲しい。

–対面例会がオンラインにならざるを得ないときは、夜間例会にして、お惣菜などを考えたい。

- クラブ協議会について改めてご説明

クラブ協議会は年に6回設定されており、例会とは違いテーマを組み自由に意見交換をする会。

1回目 7 月 13 日【オンライン】各委員長 ガバナー補佐に運営と方針を発表

2回目 10 月 12 日【オンライン】※本年度奉仕活動の中間報告

3回目 12 月 14 日【帝国ホテル 有】年度決算の報告 & ノミニー選出

4回目 2月8日【オンライン】次年度奉仕プロジェクト案の提示会

5回目 4月 19 日【オンライン】クラブ戦略方針 5 年後の姿（国際・増強・広報）

6回目 6 月7日【帝国ホテル 有】各委員長 1 年の振り返りと引継ぎ

オンラインの場合は、卓話をなくし、例会を30分、クラブ協議会を60分、合計90分で行う。

8月24日の夜間例会について（海渡千佳会員組織委員長）

- もともと夜間例会を予定していたが、コロナの関係で大人数で集まることが難しくなり、新しい夜間例会の形式のトライアルを実施したい。これが定型というわけではなく、様々な取り組みを行い、会員の意見を取り入れながら新しい形態を模索したい。
- 8月24日は基本オンライン例会だが、参加する場所として自宅から参加する。もしくは会員の飲食店にご協力いただき、個室など他のお客様にご迷惑にならない形で4人単位で参加。その後自由に懇親をしていただくと言う形を取り入れます。
- 自宅参加の方には帝国ホテルより前日までにお惣菜をお送りし、各会場から参加される方には一人当たり5,000円を補助する。

大盛敬子会員　梅雨明けしてほしいのでニコニコします、
海渡千佳会員　暑中お見舞いの意味を込めて、ニコニコいたします。皆さま、ご自愛くださいませ。

にこにこ合計 6,000 円

卓話　雇用格差解消を目指す花屋の挑戦

株式会社 LORANS. 代表取締役
福寿　満希様

（最初に先日放送されたテレビ東京ワールドビジネスサテライトビデオ（8分）上映）

東京千駄ヶ谷にあるお花とスイーツが人気のカフェ。花をあしらった、インスタ映えする彩り豊かなオープンサンドの数々。ここが若い女性だけではなく、様々な企業や行政からも注目を集めている。

運営会社ローランズの社員の多く(60人中45人)は心や身体に障害を持っている。その社員が花屋/カフェの店員、法人向けフラワーアレンジメント作成などを行っている。

社長の福寿さん曰く、障害者雇用のイメージを変えていきたかった。仕事自体が楽しいものになって、人らしく働けることが大切だと思っている。

お店に訪れるお客様のほとんどは働いているのが障害者だと気づかない。フラワーアレンジメントなどを提供しているが、品質の高さ故取引は拡大しており、仕事がスタッフの生きがいになっている。海外からの視察も相次いでいる。

障害者雇用の原点 ― 大学時代、特別支援学級の教員免許を取った時に障害者の働く環境に関心を持った。就職ができたとしても単調な作業の仕事の選択肢がほとんど。夢を持って働きたいと思う障害者の子供の受け入れ先になる会社を作りたいと思い23歳の時に一人で起業。とうとう行政を動かし、東京都小池知事の発表があり障害者雇用促進するために全国で初めて都が特例を活用し「ウィズダイバーシティー有限責任事業組合」と言うLLPを設立した。障害者雇用の基準が設けられているにもかかわらず、国の機関すらも未達という現状を踏まえると法定雇用率を達成したいと言うニーズが多いと思われる。

- ローランズについて

花や緑を通じたビジネスという手段で、社会課題への継続的な取り組みを行っている。特に働き口が少ないと言われる障害者雇用問題に積極的に取り組む。

「誰かの叶わない働くが、叶う社会をつくる」をミッションに、「社会の価値観をカラフルに変える少数派雇用創出のリーディングカンパニーへ」と言うビジョンを掲げて活動している。

原宿の花屋さん以外にもビルの植栽管理、法人対象のノベルティー、ドライフルーツ詰め合わせなど大量製作も手掛けている。

原宿の花屋さんは日本財団と共同プロジェクトで2017年に設立。会社雇用の「暗い、狭い、遠い」というイメージを払拭する都心型のモデル。多くのメディアに取り上げられており、今もBS朝日の取材が入っている。8月17日22時からの「バトンタッチ」で放送予定。

障害者自身が自分の体験を語り、引きこもりの方の背中を押すなどの活動も行っている。

今まで自社の障害者雇用を増やせる方法を考えてきたが、他社も障害者雇用の増やし方を悩んでおりやっていたことを見せることしかできなかったところを、東京都と共同で作った新しい形の障害者雇用に取り組んでいる。

•「ウィズダイバーシティ」プロジェクト

障害者雇用を法定雇用率以上達成している企業に一定額以上の発注を行うことにより障害者を共同で雇用できる仕組み。未達成の企業は達成できるようになり、また新規採用、雇用維持、業務管理者の心配をする必要もない。一般的な「会社の事務業務」切り出しをする必要がなく、専門分野の成果物を受け取ることができる。

個々の企業が今までは個別に障害者を雇用して管理などの仕組みも個々で行っていたのが、これからは共同で雇用促進していけるようになる。それにより雇用が生まれる仕事を発注する会社、雇用が生まれる事業部づくりができる会社、雇用創出維持のノーハウがある会社などが共同で障害者雇用を実現することができる。そのために、今まであったが活用されてこなかった特例制度を活用。

この共同雇用の仕組みは、大企業が現在活用している特例子会社制度を中小企業版に転用した仕組みで行っている。中小企業は、関連会社がそう多くないので、関連会社ではなく中小企業がLLP（「有限責任事業組合」、Limited Liability Partnership）と言う組合を作り、組合に参加している企業を中心に障害者雇用の仕組みを作るという形式になっている。

障害者雇用の基準を達成していなければ600,000円の罰金を払うが、今は半数以上が達成できていない状況。それを達成できる方法を今後作っていくことが目標。罰則金と同額をLLPに出してもらう、もしくは1人分の給与を得るLLPに納付することにより、サービスを上限まで無料で使える自由利用ができる。

誰も排除しない先に実現したい社会は、誰かの叶わない働くが、叶う社会を作っていきたい。花屋からスタートしたけれども、いろんな仕事をカラフルにたくさん作っていくことで実現したい。働く選択肢をたくさん作って行けたらなと思っている。

今立ち上げて8年目、障害者雇用は始めて4年。まだまだ手探り。皆様にご指導をいただきながら少しずつ前に進めていければと思っている。

（質疑応答）

• 人をマネジメントしていくについての注意点は？

生活の上での障害は持っているけれど、働くことに関しての障害はないと言う考えを持っている。障害があるから仕事ができないと言うのは良い意味で受け取らないようにしていて、どうやって自分の持っている障害を乗り越えて仕事ができるかと言うことを本人とディスカッションする。健常者の方は逆に自分ができないことを明確に知っていないと言う面もある。なので、特別視はせず障害者と健常者が混じってお互いが助け合っていける環境を作っていくことをしている。

• 何かできることはありますか？

コロナ禍で飲食店が一旦休業になっている。もしくはテイクアウトオンリーで売り上げが落ちている。結婚式もなくなって売り上げ落ちている。コンスタントにあった売り上げが冠婚葬祭中心にストップしている影響を受けており、ウィズコロナの時代にどうやっていけるかという事をディスカッションしている。

障害者雇用で困っている会社がいたら紹介してほしい。

会長挨拶（清宮普美代会長）

上野さん、ご紹介いただきありがとうございます。

30分で説明しつくせない事は別途エクスパンド企画でディスカッションするなども考えていきたいと思っています。

来週の例会は休会。

8月17日の卓話はゴミ袋で簡単に作れる防護服の作り方の説明をしていただく予定です。

8月24日の夜間例会に関しては追って事務局から詳細を連絡します。

（要約文責　山田）

例会報告　第782回　2020年8月17日（月）
オンライン例会
出席率 46.30%　接続会員数25名+メーキャップ0名
（正会員59名-休会5名）

開始（海渡千佳会員組織委員長）

皆様　本日はオンライン例会で開催させていただきます。

（ご案内）

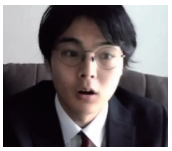
- 表示名は漢字表記でお願い致します。
- お食事をしながらのご参加は問題ございません。
- 例会中、画面から離席される場合、ビデオのオフをお願い致します。
- 例会の様子を記録用に録画させて頂きますので、予め個人情報の許諾をお願い致します。

ロータリーソング

- それでこそロータリー
- 世界をつなぐロータリー

ゲスト発表（安原良昭SAA委員長）

- 卓話をいただく
  大塚祥子（おおつかさちよ）様、
  井田励子（いだれいこ）様
- 東京南RC　渡辺弘二様
- 中央大学ローターアクト
  前年度会長　中谷悠人（なかやゆうと）様
  同会計　石井孝太（いしいこうた）様
  同副会長　鶴岡舜也（つるおかしゅんや）様
- 会長ゲスト　小谷様



◀左から順に
中谷様
石井様
鶴岡様

幹事報告（高橋肇幹事）

- 8月21日（金）19：00から20：30にエクスパンド例会として福寿満希様（8月3日卓話）と上野聡太様（5月11日卓話）との座談会を開きます。
- ハイライトよねやま245号が発行され、皆様にメール配布しました。
- ニコニコをPayPayで簡単にスマホでできるようになりました。ご質問は事務局まで。

卓話　防護服作成プロジェクト

大塚　祥子（おおつかさちよ）様

【プロフィール】
愛知県在住
11年間、「豊橋ベンチャークラブ」に所属。副会長3年、会長1年経験。

井田　励子（いだれいこ）様

【プロフィール】
東京在住
セーブザチルドレンでの活動。
ハンズオン東京にて、障害者と学生の方の共同プロジェクトを支援。
NPO法人sarasayaにて、DV被害者対象の子ども食堂支援。

〈二人がこの活動を始めたきっかけ〉

経営者の集まりである社団法人YPOの夫人会にて、防護服作りのボランティア活動に出会い、感銘を受け、その活動に参加するとともに、啓蒙活動にも従事している。

（井田）

- 防護服などの医療物資は不足しており、医療従事者の皆さんが勤務が終わった後に残業で作っています。
- 我々も何かお手伝いしたいとやってみたところ、意外と単純ですが根気と時間がかかりますが、医療従事者でなくてもできることが分かりました。これを作る時間は、私たちもコロナに立ち向かっている意識が持て、高揚感がありました。
- その後知りたい人がいるかもと講習会をしたところ、50人も集まって下さり、週200枚の防護服が集まっています。
- コロナ患者一人に対し一日5枚から10枚、週100枚の防護服が必要で、私たちは済生会病院の作成方法に従っていますが、ウイルスを防ぐ機能は十分なので、検品の上病院に提供しています。

（大塚）

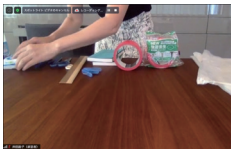
- 3月、4月、5月と連日コロナの報道が続いており、死者も増え、有名人の方も亡くなったりしていましたので、なにか戦う術はないのかと思っていたところ、井田さんたちとゴミ袋で防護服を作るプロジェクトを知りました。ゴミ袋の防護服が受け入れてもらえるのかなと思いつつやり始めたところ、作業は簡単ですが数を作ろうとすると大変なことが分かってきました。1時間に5枚、2時間で10枚がやっとでした。
- プロジェクトの輪が広がり、現在までに累計3872枚を京都の竹田病院へ寄付致しました。「完成度も高いですね」と言っていただき、報われて満たされる

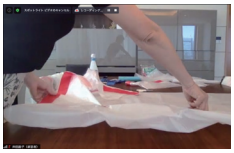
想いでいっぱいになりました。

- 今日は作り方のデモンストレーションをさせていただけるということで、とても有難く思います。

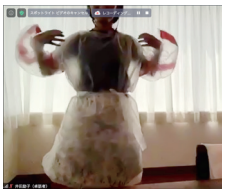
【Zoomでのデモンストレーション動画】

- 定義
  ゴミ袋の底の部分：「閉じている方」
  開いている部分：「開いた方」
  縦に2つに折って下を切断した下の部分：
  「輪の部分」と呼びます。
- 材料
  90リットルゴミ袋　1枚
  －胴体部分になります。
  45リットルゴミ袋　1枚
  －袖とベルトになります。
  養生テープ、おもり、定規、はさみ（又はカッター）、油性マーカーペン、アルコールスプレー、マスク
  手をよく洗っておきます。





- ベルトの作成
  45リットルゴミ袋の開いた方を自分に向けて置きます。
  手前の開いた方から5センチ幅に印を付けます。
  折り曲げて、クリップ・おもりで固定します。
  折り曲げたところをはさみで切ります。
  この輪の部分はベルトになるので、畳んでとっておきます。
- 袖の作成
  輪の部分を切り取った45リットルゴミ袋を、更に開いている方から10センチ巾を切り取ります。
  短くしたゴミ袋を縦に2つに折りたたみます。
  開いた方を自分に向けて、おもりとクリップでとめます。
  閉じている方の端を2.5センチ（2ヵ所）切り取って、手を通す5センチの穴を作ります。
  袖の開いている側を養生テープで貼り合わせて閉じます。
  もう1本の袖も同様に閉じます。
- 胴体部分
  （首が出る穴を作る）
  90リットルゴミ袋を縦に半分に折り、開いた方を自分に向けておきます。
  開いた方から10センチをマークして、切り取ります。
  閉じている方の折り目から10センチまで底ぎりぎりに切ります。
  （袖口の作成）
  閉じている方の底から25センチまで端を切り取ります。
  これで袖が入る穴ができます。
- 胴体と袖の取り付け
  胴体の25センチの穴の部分に袖を入れ、養生テープで袖と胴体を貼り合わせます。
  隙間が出ないようしっかり貼り合わせます。
  両袖を同様に取り付けます。
  穴に余りが出たら養生テープで止めます。

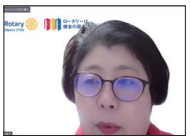


- 後ろの開きの作成
  胴体の真ん中を裾から40センチ程切り、開きを作ります。
- 畳み方
  縦を3つ折り、横を4つ折り、ベルトを折り目の間に入れます。
- 注意事項
  この防護服は1回使用の使い捨てになります。各部に隙間・穴がないよう点検下さい。
  ごみ・汚れ・毛髪などを丁寧にチェックして取り除いて下さい。
  作成はコロナ終息まで細く長く続けて下さい。

ご清聴ありがとうございました。

防護服の作り方のYouTubeはこちらです。
https://www.youtube.com/watch?v=JB842ZK1p_Q&feature=youtu.be

閉会点鐘（清宮普美代会長）



ゴミ袋で防護服を作り使っていただけるなら、withコロナでやり過ごすから立ち向かう何かになるのではないでしょうか。

楽しみながら細く長く参加できればと思います。

（要約文責　宮下）

渡辺弘二(こうじ)様（東京南RC）	コロナに負けない強い心を!
清宮普美代会長	本日は中央大学ローターアクトクラブから参加もいただき、これから共同提唱クラブとして、相互の交流もより活発になりそうで、ちょっと嬉しいのでニコニコします。
高橋肇幹事	初めてペイペイでニコニコしてみました とても簡単なのでニコニコします
海渡千佳会員	暑い日が続く中、毎日荷物を届けてくれる宅配便の方など、本当に頭が下がる思いです。私たちの生活を支えてくださるエッセンシャルワーカーの方々への感謝を忘れずに、過ごしたいと思います。
曽根章乃会員	いよいよ残暑!暑さも厳しくなりますが、元気に頑張りましょう!
野呂洋子会員	本日卓話で、井田さん・大塚さんに防護服の作り方を教わります、2か月前から作り続けています。本日はよろしくお願いいたします。
山田桂子会員	当クラブのニコニコにPayPayが使えるようになったことがうれしく、早速PayPayでニコニコさせていただきました。

にこにこ合計 23,000円

クラブ週報編集担当　宮下 文夫・小堀　彰・山田 桂子　白坂 亜紀・須永 珠代・川口 惠　池内 純人・諏訪 智美